

Hello! FUJISEI

No. 170

所用で消防署の隣りにある施設に
いると、頻繁に救急車がサイレンを
鳴らし、出動していきました。

週末にかけ、最高気温が40度を
超える地点が出るなど記録的な暑さ
となった8月5～11日の1週間に、熱
中症により9815人ものが救急搬送
されたことが、総務省消防庁の集計
(速報値)で分かりました。しかも、
そのうちの17人が亡くなっています。

搬送者数は、前週(2994人)から
約3.3倍に急増しており、このうち
3週間以上の入院が必要な重症は

熱中症にご注意！

ムリせず適度に休憩 こまめに水分補給を

292人、入院が必要な中等症は3090
人でした。年齢別では、65歳以上の
高齢者が42.4%を占めました。

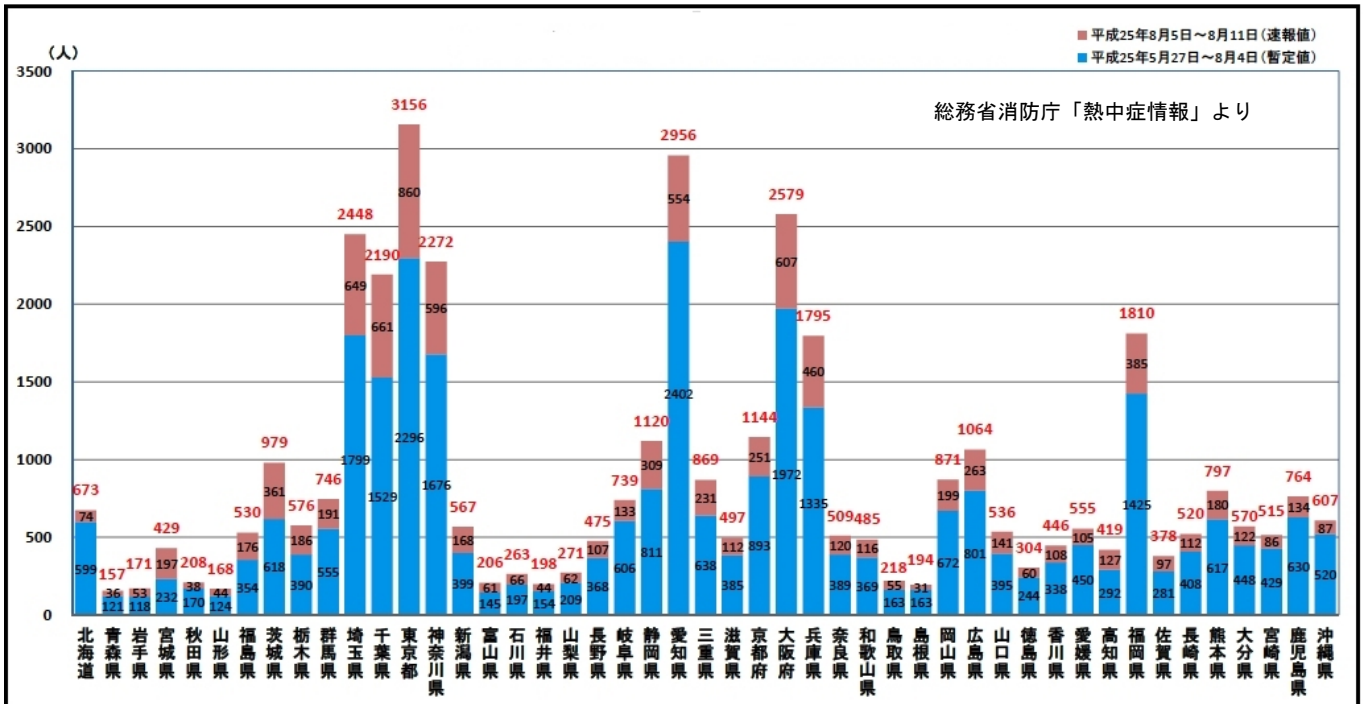
熱中症とは、室温や気温が高い中
での作業や運動により、体内の水分
や塩分(ナトリウム)などのバラン
スが崩れ、体温の調節機能が働か
なくなり、体温上昇、めまい、体がだ
るい、ひどいときにはけいれんや意
識の異常など、様々な症状をおこす
病気です。

家の中でじっとしていても室温や
湿度が高いために、熱中症になる場
合があるので、注意が必要です。

集計を始めた5月27日以降の搬送
者数は累計で3万9944人にもとなっ
ています。猛烈な暑さはまだしばら
く続く見通しで、消防庁は冷房の効
果的な活用や、喉が渇く前からのこ
まめな水分補給を呼び掛けています。

- 熱中症の応急手当としては、
- 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、
安静に寝かせる
 - エアコンをつける、扇風機・うち
わなどで風をあて、体(脇の下・
太もものつけねなど)を冷やす
飲めるようであれば水分を少し
ずつ取らせるようにしましょう。

平成25年 都道府県別熱中症傷病者搬送人員数



(注) 救急搬送状況は、最新のデータを使用しているが、速報値であり、後日修正されることもある。